

[滋賀医科大学看護学ジャーナル第11巻第1号] 編集 後記

著者	森川 茂廣
雑誌名	滋賀医科大学看護学ジャーナル
巻	11
号	1
ページ	55-55
発行年	2013-03-15
URL	http://hdl.handle.net/10422/2935

滋賀医科大学看護学ジャーナル第 11 巻第 1 号 査読者名

足立 みゆき	遠藤 善裕	岡山 久代	加藤 圭子
川畑 摩紀枝	桑田 弘美	瀧川 薫	畑野 相子
宮松 直美	安田 斎	渡邊 浩子	(敬省略、五十音順)

編集後記

ここに滋賀医科大学看護学ジャーナル第 11 巻第 1 号を無事刊行する運びとなりました。

論文の投稿をいただきました研究者の方々、査読をご担当いただきました先生方、また特別寄稿をお寄せいただきました先生方に厚く御礼申し上げます。特に今年度は3月7日の卒業式前の発刊を目指し、修士論文や卒業論文の指導や準備などで大変お忙しい年度末の中、査読や原稿の修正についてもタイトな締め切りを設定いたしましたこと、ご無理をお願いしましたことを深くお詫び申し上げます。

近年、電子書籍の普及が著しく、図書館所蔵のジャーナルの多くも電子化されています。この滋賀医科大学看護学ジャーナルも、昨年度の第 10 巻から完全に電子ジャーナルに移行いたしました。冊子体がなくなることにより若干の不安もありましたが、本学の機関レポジトリ「びわ湖」などの取り組みにより、おかげさまで本誌のダウンロード件数は、昨年2月からの11ヶ月間で8000件を上回り、本学のレポジトリの中でも群を抜いて多くのアクセスをいただくことができました。また電子化に伴い今年度から医学中央雑誌に紀要の論文要旨がそのまま掲載されることになりました。これもひとえにこれまで本ジャーナルを育てていただきました、先生方のご支援とご尽力の賜物と心から感謝申し上げます。

今回からは、編集委員会としても電子化に対応すべく、ホームページを新しく作り直し、バックナンバーのほか、投稿規定や原稿のテンプレートを掲載するとともに、従来紙ベースで行っていた投稿や査読のプロセスもEメールを活用して、編集過程の簡易化、迅速化を図ることといたしました。しかし、PDFファイルへのコメントの記入、記入されたコメントの匿名化など、慣れない作業と問題に直面し、来年度に向けて多くの検討課題が見つかりました。

多くの皆様にご覧いただき、滋賀医科大学看護学科から情報を発信していくことのできる新しい時代に即したジャーナルを目指し、編集委員一同一層努力していく所存ですので、どうか皆様方の変わらぬご指導とご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、ホームページの作成や、発行に向けた作業に多大なご協力を賜りました看護学科事務室の岡本喜代美様、上田由佳様に厚く御礼申し上げます。

平成 25 年 3 月

紀要編集委員長

森川 茂廣

「滋賀医科大学看護学ジャーナル」編集委員

委員長 森川 茂廣

委員 久留島 美紀子 中西 京子 田中 智美 能町 しのぶ 吉川 治子

表紙デザイン 高谷 裕紀子